

神奈川県作業療法士会平成 19 年度第 4 回理事会議事録

日 時：平成 19 年 11 月 22 日（木曜日） 19：00～21：40	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：渡邊、佐藤、錠内、浅井、浅海、池田、大西、作田、鈴木、中西、野々垣、長谷川、原、山路、澤口、千葉、松本、村越、山口、名古屋、竹田、	
議 題	内 容
1. 県学会報告 （山口学会長）	【別資料あり】 実行委員会組織図、各部署の役割、タイムスケジュール案について ・開催日：平成 21 年 4 月 19 日（日）を予定とする。 財務について（鈴木理事） ・各部署に会計担当を配置、3ヶ月毎に出納帳提出し明確にしていく ・会員増に伴い、今後予算をスライド増できないか？ 渡邊：日本 OT 士協会本部の基準等に準じれば良いのではないか 佐藤副会長：予算案を出していただきたい 各部より予算案提出する
2. 事務局報告 （澤口事務局長）	【別資料あり】 神奈川県保健医療計画素案（パブリックコメント）について ・神奈川県保健医療課医療対策班より意見募集があったが、返答ができなかった（11/13〆切） 長谷川監事：前例はないが法人格を目指す団体として真摯に答えていくが必要ある 原監事：募集〆切の期間は短い場合が多いため、次回の募集に備えて意見を用意しておくことが必要 事務員補充、補充に伴う補正予算について ・事務員：業務のバックアップ対策、会員増による事務処理量への対応を目的とする（平成 20 年 1 月より、週 3 日程度） ・補正予算：人件費 183,600 円（平成 20 年 1～3 月） 事務用品の補充 30,000 円 パソコン、セキュリティソフト等 200,000 円 承認 神奈川県医療専門職連合会例会からの報告（錠内） ・例会に渡邊会長、錠内副会長が出席した ・代議員に全理事を登録予定（会費 100 円×理事数×12ヶ月） 渡邊会長：年会費は高額になるため、会の目的を明確にしていく必要あり 2ヶ月に1回開催されるため、報告していく 総会時の研修会について 事務局一任 ・平成 20 年 4 月下旬、総会を予定している （案）診療報酬勉強会、法人化に向けた県士会・OT の方向性を示していく内容等 渡邊会長：1～5 年目の OT が参加したくなるテーマが良い 生涯教育制度のポイントが取得できるようにする その他 渡邊会長の出席した会等

<p>3. 各部からの報告</p> <p>1) 地域リハ推進部 (浅海理事)</p> <p>2) 学術部(中西理事)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国国民保険団体連合会(10月17、18日) ・60周年(社)放射線技師会祝賀会(11月17日) <p>【別資料あり】</p> <p>第3回地域リハ勉強会について 日時:平成19年12月2日 場所:ウィリング横浜 定員60名を満したため受付締め切り</p> <p>第15回PTOT地域ケアネットワーク合同研究大会について 日時:平成20年2月17日 場所:ウィリング横浜 テーマ:現場で知りたいこと 次号ニュースに案内配布 OTが知っておくとよい地域社会資源リンク集 県士会ウェブサイト 補充・確認作業後、更新予定 上記地域リハ勉強会時に案内配布予定</p> <p>【別資料あり】</p> <p>第26回神奈川県病院学会について 日時:12月4日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般演題座長 中西理事(OT単独で行う) ・パソコン操作の手伝いに2名推薦した 講習会について ・分野別講習会(身体障害分野) 応募数が80名を越えたため、予定日より早めに締め切り ウェブサイトで掲載した ・分野別講習会(精神障害分野) 日時:平成20年2月2日 場所:横浜YMCA学院専門学校 ・実習指導者養成講座 日時:平成20年2月23日 場所:横浜リハビリテーション専門学校 ・現職者研修会(老年期障害の作業療法) 日時:平成20年3月8~9日 場所:ウィリング横浜 講習会参加状況について 次回、奥原氏より報告 OT協会生涯教育制度推進委員会 ・11月3~4日、奥原氏が出席した ・制度改正の大枠は決まったが、詳細は未定 次回、奥原氏より報告 部員委嘱の承認について ・分野別講習会担当班員(2名) 西前秀紀(藤沢病院デイケアセンター)、木村幸子(北里大学東病院デイケア) 承認 ・研修会等の当日スタッフの委嘱は、理事会承認が必要か 事務局が委嘱状を発行(会長名)することにより、承認となる 講習会用ノートパソコン補正予算について ・本体、ソフト等200,000円申請したい 承認 <p>野々垣理事:備品と備品台帳との照合が必要である(事務局PC含めて)</p> <p>原監事:パソコン貸し出しにあたり、個人情報の管理等が必要 どのような情報を扱っているか 次回理事会で明確にする</p>
--	--

<p>3) 広報部 (池田理事)</p>	<p>【別資料あり】</p> <p>ニュースの掲載依頼方法について</p> <p>)掲載依頼を池田理事に依頼する</p> <p>)担当班長 (松本氏、千葉氏) より必要確認事項のメールが届く</p> <p>)依頼者は担当班長へ原稿を提出する</p> <p>ニュース以来時期目安について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編集会議前後に打診をいただければ、確実にページを確保できる 会計処理の科目書式について ・更新版 (案) <p>原監事: 今年度は現行書式で行い来年度は県士会として統一していく</p> <p>部員 (ニュース編集班) 1 名の委嘱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・矢野竜也 (湘南中央病院) 承認
<p>OT 推進月間実行委員会 (村越実行委員長)</p>	<p>【別資料あり】</p> <p>開催報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数 70 名 (台風の日であったが参加者は多かった) ・各コーナーより担当外の意見と来年度以降の課題を報告 来年度の担当者について ・実行委員長 継続: 村越妙美 (川崎協同病院) 承認 他の担当については実行委員会で随時検討してく。 来年度の日程について ・体験デー 第 1 候補: 7 月 13 日 (川崎産業振興会館) 第 2 候補: 7 月 6 日 (ウィリング横浜) 他: 場所は随時募集 ・実行委員会予定 平成 20 年 3 月 19 日 (木) 5 月 15 日 (木)
<p>4) 情報統計部 (代理: 澤口事務局長)</p>	<p>【別資料あり】</p> <p>会員動向について (11 月 19 日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県士会会員数 1208 名、会費納入者数 712 名、納入率 58.9% ・11 月入金者数 97 名
<p>5) 財務部 (野々垣理事)</p>	<p>【別資料あり】</p> <p>中間監査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11 月 10 日 (土) 事務所にて開催した 会費未納者への対応 ・今年度、過去 3 年会費未納者 11 月初旬に案内を送付した (403 通) ・1 月に再度送付予定 <p>浅海理事: 年度途中で入会した人への対応は?</p> <p>野々垣理事: 協会と連動していて名簿チェックできる</p> <p>前士会に納入している場合は現士会の納入は免除、次年度より納入</p> <p>コンビニ決済について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在検討中 (説明を聞き、検討したい業者がある)
<p>6) 法人化対策委員会 (鈴木理事)</p>	<p>公益認定委員会の発足について (10 月 31 日第 1 回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益事業 1/2 とは、何をもって 1/2 とするのか?

<p>7) 福祉用具検討委員会 (大西理事)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人は非課税原則だが、どこまでを準収入とするのか？ 今後の国の動向をみていく 【別資料あり】 講習会「PT・OT スキルアップ研修会」について ・10月28日、11月3日・4日実施 ・参加者数44名(PT23名、OT21名) ・アンケート結果の報告 ・OT収入(PTとの折半)154,000円、支出は補正予算でまかなった ・OT80名の募集があり、多くの会員に反映できていない 来年度も企画予定としたい 予算は研修会援助費に繰り込み、スタッフも増員の方向としたい 講習会「より多くの人が使われるサービスについて～共用品の実際～」 日時：第1回 平成20年1月19日(土)13:00～16:30 第2回 平成20年1月20日(日)13:00～16:30 場所：共用品推進機構 ・11月発行ニュースで案内配布 平成19年度HCRスタッフについて ・県士会より9名参加した
<p>8) 保険委員会(山路理事)</p>	<p>ウェブサイト「ようこそ保険委員会のブログへ」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月開設、1日平均10件の閲覧あり ・神奈川独自の情報を掲載していく(社協、県の保健福祉、豆知識等) ・11月発行ニュースに案内を掲載する
<p>9) ウェブサイト管理委員会 (作田理事)</p>	<p>「J(講師・錠内副会長)ブランド講習会」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月18日実施、参加者20名、滞りなく無事に終了した
<p>10) 企画調整委員会 (浅井理事)</p>	<p>【別資料あり】</p> <p>「各部委員会の事業計画と達成度」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォーマットを作成した、不足項目を各部で記入していく 今年度は自己点検(12月)として活用し、来年度に取り入れていく 後日事務局より添付ファイルにて配布する。各部記入し、次回理事会時に提出する。
<p>11) 監事(原監事)</p>	<p>【別資料あり】</p> <p>中間監査について 報告と検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財産は概ね適正に運用されている ・会計処理法については非常に不備が多い 必要書類の不足、記載方法の不備 <p>年度末観察について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類書式の統一、監査書類作成のマニュアル、監査方法の提案 <p>来年度監査にむけて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人化に向けて必要書類、書類書式、監査方法等の検討が必要である

<p>3 . その他</p> <p>4 . 今後の予定</p>	<p>渡邊会長：協会マニュアルの確認、各部は会計担当者を必ず配置する</p> <p>財務関連勉強会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勘定項目等について ・会計処理について <p>各部会計担当者、理事が出席し、把握していく</p> <p>11月25日(日) 新人教育プログラム</p> <p>12月2日(日) 第3回地域リハ勉強会(認知詔) 地域リハ推進部</p> <p>12月4日(火) 神奈川病院学会</p> <p>12月16日(日) 「職場管理の実践」 学術部</p> <p>2月3日(日) 新人教育プログラム</p> <p>次回 三役会 1月17日(木) 18:30~</p> <p>理事会 1月24日(木) 19:00~</p>
------------------------------------	--

書記：名古屋和茂 竹田博子

文責：澤口勇